

図書館だより

NO. 79 2004年 9月号
(2004年9月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

毎年恒例の図書館行事「人形劇」が今年は時期を夏から秋に変更して、図書館にやってきます！おかげさまで、図書館行事として定着してきたせいも大人気で人数を制限しなくては いけません。そこで、往復葉書きで募集し、応募者多数の場合は抽選といたします。ちなみに、去年は 1030 名の応募がありました。しかし、実際に会場に入れるのは296名までです。厳 選なる抽選のうえ当選された方のみでの鑑賞となります。そこで、応募方法をお知らせしま す。

「人形劇」がやってくる！ ～どんぐり座公演～

とき 10月23日(土) 10:00～11:30 ばしょ さくらびあ 小ホール

<申し込み方法> 往復はがきに

- 1.氏名(申込者全員・複数可、ただし10名以内) 2.住所
3.電話番号 4.返信面の住所・氏名を記入して

〒738-0023 廿日市市下平良 1-11-1 はつかいち市民図書館 まで送付してください

申込締切 平成 15年9月29日 必着

なお、応募者多数の場合は抽選のうえ、結果をお知らせします。

今月の展示

一般書

・災害に備えるには

～正面～

台風や集中豪雨による災害が日本全国でもあちこち起こっています。災害に備えて私 たちにできることから、始めたいと思います。

・ さくらびあ物語の本 一民族音楽一

～展示コーナー～

世界にはいろんな音楽があります。世界各地の音楽、楽器などが載っている本を集め てみました。

児童書

・ ナンセンスな絵本

～こどもの本の展示コーナー～

ちょっと変わったナンセンスな絵本を集めました。ページをめくるたびに、予想を超 えた展開がいっぱい！不思議なストーリーですが、笑わずにはられません。

今月の新刊 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。ここでは、その中からみなさんにおすすめしたい本を4点あげてみました。

『ゆいごん練習長』

井上 治代 著 ポプラ社 324.7/イ
長年連れ添った夫（妻）への感謝の気持ち、子どもへのささやかな希望など、身近な人へのメッセージを残しましょう。死を間近に思うことで、人生を振り返る、新しい遺言を提案します。

『日の砦』

黒井 千次 著 講談社 F/ク
定年を迎える男に降りかかる日常の様々な現実。結婚する息子、老いていく夫婦、勤め始めて帰りが遅くなる娘、家庭に侵入してくる携帯…。谷崎賞受賞作家が、都市生活を描く小説集。。

『カタコンベ』

神山 裕右 著 講談社 F/カ
リミットは水没するまでの5時間。洞窟に閉じ込められた調査隊が危ない！「贖罪」の思いを胸に、単身、救助に向かった青年を襲う「殺人者」の恐怖…。史上最年少での、2004年度江戸川乱歩賞受賞作。

『82歳の日記』

メイ・サートン 著 中村 輝子 訳
みすず書房 935/サ
気鬱と闘いながら、「少しずつ手放すこと」を学び、一方想念は時間も空間も越えて、少女時代あるいはサラエボにまで広がる。行間に独特のオプティミズムと率直さと勇気が滲む、メイ・サートンの最後の日記。

調べるための本

その6. 物と事がらを調べる本 3 専門事典33 俳句

専門事典には、特定の分野の知識を百科事典のように編集したものと、専門用語に簡潔な解説をしている専門用語集のようなものがあります。そこで、市民図書館にある専門事典を分野ごとに紹介してみます。今回は俳句についての本を紹介します。

- ・ **俳句人名辞典** 常石 英明 編著 金園社 R911.3/7
室町末期に発句だけを詠じる俳諧連歌を大成させた山崎宗鑑から、芭蕉、子規など、俳句の歴史の担い手となった俳人約1500人を取り上げ解説してあります。二色刷りで詠みやすい大活字となっています。
- ・ **俳文学大辞典** 尾形 侑 ほか編 角川書店 R911.3/h
連歌・俳諧・川柳から近現代俳句に及ぶ俳文学の全事項を網羅してあります。日本人の美意識の根幹をさぐり、日本文化の特質を解明している基本図書。1万3百項目を収録してあります。また、6万件の検索可能な詳細索引もついています。
- ・ **名句鑑賞辞典** 飯田 竜太・稲畑 汀子・森 澄雄 監修
角川書店 R911.3/f
子規・虚子から現代の新鋭まで、近現代俳人871名の代表句1386句を解説・鑑賞してあります。名句の構造を説き、作品のドラマを語っており、巻末に季語索引もあり。実作の手引きとしても有用な辞典です。

「くまのフウル」

リタ・フォシェ/文
フェートル・ロシャンコフスキー/絵
いしい ももこ/訳編
童話館出版 E/口

真冬に生まれた熊のフウルとポルカは、母熊と兄さん熊から、生きていくための大切なことを学びます。音をきくことや木のほりや上手に食べることなど。繊細な絵と温かい文章で、ひとり立ちしていく熊たちの様子が生き生きと描かれています。

「日本どんぐり大図鑑」

徳永 桂子/著 偕成社 657/ト
どんぐりの樹形・樹皮・花・実・葉・芽生えを精密に描写した図鑑で、実と葉は実物と同じ大きさで描かれています。日本で観察できるどんぐり 40 種類が紹介され、用語解説も載っています。

「金曜日が終わらない」

アニー・トルトン/作 岡本 浜江/訳
風川 恭子/絵 文研出版 933/タ
ほくしニー・フラウンは、でっかいレッシュャーを感じていて、もう爆発しそう！そして、それが本当になった。5月23日金曜日、朝起きると、キッチンからこげるにおいが…。このときから、ほくの身の上におそろしい状況が始まった。

「きんのたまごのほん」

マーガレット・ワイス・フラウン/さく
レナード・ワイスガード/え
わたなべ しげお/やく
童話館出版 E/口

ある日、ひとりぼっちのうさぎがたまごを見つけました。たまごの中から何か聞こえます。うさぎはたまごを押ししたり、上に飛び乗ったりしますが、割れません。やわらかなタッチで描かれた楽しい絵本。

「うちの屋根裏部屋は飛行場」

渡辺 わらん/作 広瀬 弦/絵
講談社 913/7

13歳のリキは屋根裏部屋が一番のお気に入りの場所。ある日飛行機の垂直尾翼が、屋根裏部屋の窓に吸い込まれていくのを見てしまった！その部屋をこっそりのぞいてみると、そこには五センチのロボットが…。

「お父さんのeメール」

奥田 継夫/作 ポプラ社 913/オ
一年の半分くらい世界中を飛び回っている旅行ジャーナリストのお父さんから、二人の小学生の子どもたちの元に写真付きeメールが届きます。いろいろな国々で見聞きしたとっておきの話は、その国の暮らしや自然が伝わってきます。

- 『人はクマと友だちになれるか?』 太田京子 著 岩崎書店 489/オ
- 『アツというまにさかあがりができたよ』 下山真二 著 もとくにこ 絵
河出書房新社 780/シ
- 『西遊記①天の巻』 斉藤洋 文 広瀬弦 絵 理論社 923/コ
- 『呪われた首環の物語』 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 作 野口絵美 訳
佐竹美保 絵 徳間書店 933/シ
- 『デルトラ・クエスト オフィシャルガイドブック』 石崎洋司 編・著 岩崎書店 930/ロ
- 『てがみはすてきなおくりもの』 スギヤマカナヨ 著 講談社 816/ス

図書館によせられる質問から

Q. 今までにどんな本を借りたのか、コンピュータでわかりますか？

A. 市民図書館では、貸出を始めとする業務にコンピュータを導入しています。皆さんが本を借りたり返したりするとき、カウンターでバーコードを読み取って、今現在その人が本を何冊借りているのか、予約を何件しているのか等をすべてコンピュータで管理しています。よく窓口で「今までの貸出記録が欲しい」「この本を前に借りているか？」というような質問を受けます。なるほど、本を選ぶときは、つい自分の好きな作家のコーナーへ行ってしまう。するとタイトルや想定が似通っているものが多く、読んだか読んでいないのかわからなくなってしまいうのです。家に帰ってから、「これ、前に読んでた」ということも多々あり。図書館はコンピュータを使っているのだから…と思われるのも無理はないと思います。

しかし、貸出に関する記録は、図書館にとっては図書資料を管理(予約状況、貸出回数、督促など)するためのものです。図書館の自由に関する宣言に<図書館は利用者の秘密を守る>とあります。図書館は、利用者が何を読むのか(読書記録)というプライバシーを侵さない、その他の図書館利用事実を洩らさない、ということを中心に図書館を運営しています。よって、市民図書館のコンピュータは、貸出記録が返却とともに消去される仕組みになっています。貸出記録は残りませんので、もし、何を借りたのか記録を残したい場合は、個々に管理をお願いいたします。

図書館からのお願い

<バーコードを上にしてください>

カウンターで本を借りられるとき、本のバーコード部分を上に向けて出してくださいの方が増えてきて、とても助かっています。

特に、土日はカウンターが大変混雑して、お待たせするようになってしまいます。ひとりひとりが少しずつ協力していただくと、少しでも早く貸出作業ができます。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

利用案内

開館時間	10:00~18:00
貸出冊数	図書 2週間 5冊 視聴覚資料 2週間 2点
休館日	月曜日(祝日のときは翌日) 毎月月末日(その日が土・日・月のときはその翌日)
返却ポスト	1. 正面玄関向かって左 2. 図書館裏駐車場右